

ソフィア・オープン・リサーチ・ウィーク 2020年11月6日 金 — 23日 月

中世思想研究所 / イベロアメリカ研究所 / グローバル・コンサーン研究所 / 比較文化研究所 / ヨーロッパ研究所 / アジア文化研究所
アメリカ・カナダ研究所 / 地球環境研究所 / メディア・ジャーナリズム研究所 / ナノテクノロジー研究センター / イスラーム研究センター
水稀少社会情報研究センター / 人間の安全保障研究所 / フォトニクス研究センター / 半導体研究所 / 重点領域研究採択課題
理工学専攻生物科学領域

研究で
未来を
変えよう

SOPHIA OPEN RESEARCH WEEKS 2020

6TH NOV. — 23RD NOV. SOPHIA UNIVERSITY

Institute of Medieval Thought / Iberoamerican Institute / Institute of Global Concern
Institute of Comparative Culture / European Institute / Institute of Asian, African, and Middle Eastern Studies
Institute of American and Canadian Studies / Institute for Studies of the Global Environment
Institute of Media, Culture and Journalism / Nanotechnology Research Center / Center for Islamic Studies
Water-Scarce Society Information & Research Center / Sophia Institute for Human Security
Photonics Research Center / Semiconductor Research Institute
Adopted Research Projects of Research in Priority Areas
Graduate School of Science and Technology, Division of Biological Science



SOPHIA OPEN RESEARCH WEEKS 2020

Sophia Open Research Weeks 2020 へようこそ。



上智大学研究機構長 幡谷則子

上智大学研究機構では、機構に所属する学内研究所をはじめとし、学内で展開されている多様な専門分野における研究成果を学内外に紹介するとともに社会とつながってゆく企画を2006年度から毎年開催してまいりました。11月の約2週間で Sophia Open Research Weeks として開催するようになって、7年目を迎えます。今年のテーマは「研究で世界を変えよう!」です。今、世界はコロナ危機のもとでかつてない困難に直面していますが、その中で私たちはどのように「命」と暮らしを守り、自然と人間の営みとの関係を維持してゆくことができるかが問われています。すべての企画がZoomやYouTube配信などによる遠隔での実施となり、キャンパスにお迎えすることができませんが、遠方にお住まいの方々も含め、高校生、大学生をはじめ、すべての皆さまと広くつながり、共に希望のある未来をめざして議論する時間としたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしています。

11/6 fri
→23 mon

研究所紹介

西洋中世思想研究のプラットフォーム—上智大学中世思想研究所紹介 >>> [You Tube 配信](#)

創設60年余となる当研究所の来歴と活動—出版物・講演会・図書蒐集・図書資料貸出業務—、および創設・運営理念をYoutube配信により紹介する。

(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(教会関係者)
- 予約:不要
- 主催:中世思想研究所(問い合わせ— imdthght@sophia.ac.jp)

11/6 fri
→23 mon

展示

キリシタン版の文字の世界 >>> [Web 上で公開](#)

イエズス会が1549年～1614年の間に、布教のために日本で刊行した「キリシタン版」は、日本最初の金属活字印刷物である。その特徴ある活字を総覧し、印刷のもたらしたインパクトを、文字から考えよう。(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:不要
- 主催:学術研究特別推進費重点領域研究 中間発表 文学部国文学科 豊島 正之教授(問い合わせ— s_festival-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/7 sat

講演会

Book Talk: Women and Networks in Nineteenth Century Japan. >>> [Zoom 11:00~12:30](#)

Women and Networks in Nineteenth Century Japan.
University of Michigan Press, forthcoming.

https://www.press.umich.edu/11595612/women_and_networks_in_nineteenth_century_japan

The book is the result of two symposia held at Sophia University in 2013 and 2014. In this volume ten authors provide new ways to write women back into the history of Japan's nineteenth century, ways that expand and enrich our understanding of the period, rather than simply adding women to the established narrative. (英語開催:通訳なし)

- 主な対象者:大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:比較文化研究所(問い合わせ— diricc@sophia.ac.jp)

シンポジウム

11/7 sat

新型コロナウイルス経験後の世界と人間の安全保障

>>> [Zoom 13:00~16:00](#)

新型コロナの経験は、グローバル化した現代世界が抱える様々な問題を改めて浮き彫りにしました。研究所の各研究分野で生じている問題を紹介しつつ、これからの世界における人間の安全保障への含意について考えます。

(日本語開催:英語同時通訳あり)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:人間の安全保障研究所(問い合わせ— sihs-ofc@sophia.ac.jp)

シンポジウム

11/7 sat

移民女性のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／
ライツ—南アジア・東南アジア女性の日本での妊娠と出産

>>> [Zoom Webinar 14:00~16:30](#)

在日インド、ネパール、ミャンマー出身者コミュニティでの妊娠・出産に関するフィールドワークから、出身国と異なる避妊や不妊治療の選択肢の違いなど、移民の性生活における葛藤を報告し、日本の課題を考える。

(日本語・一部英語開催:通訳なし)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:アジア文化研究所(問い合わせ— i-asianc@sophia.ac.jp)

講演会

11/12 thu

Branding Japanese Food

>>> [Zoom 18:00~19:30](#)

This event is sponsored by the "Global Food" research unit led by James Farrer. Our public event will be a lecture by Prof. Katarzyna Cwiertka of Leiden University. Prof. Cwiertka will explain about the history of the idea of "Washoku" and how this came to be regarded as intangible cultural heritage in Japan. Her lecture will be based on her recent book Cwiertka, Katarzyna J., and Yasuhara Miho. *Branding Japanese Food: From Meibutsu to Washoku*. University of Hawaii Press, 2020. (英語開催:通訳なし)

- 主な対象者:大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:比較文化研究所(問い合わせ— diricc@sophia.ac.jp)



シンポジウム

11/13 fri

大規模な水害マネジメントはどこに向かうべきか
Where should the management of large scale flood
disasters head for? >>> [Zoom 13:00~15:30](#)

近年、日本で大規模な水害が立て続きに発生し、その原因究明と新しい対策の議論は喫緊の課題である。本シンポジウムでは近年の水害を通して、今後の水害マネジメントの方向性を様々な視点から意見を交わすのが主な目的である。これを兼ねて、昨年度上智大学水害調査活動で得られた成果の一部を報告する。(日本語・英語開催:通訳なし)

- 主な対象者:大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:地球環境研究所(問い合わせ— i-gloenv2-co@sophia.ac.jp)

今回の Sophia Open Research Weeks (SORW) はオンライン開催です。

各企画の予約方法、アクセス情報等については以下 SORW サイトにてご確認ください。

上智大学公式サイト Top から：ホーム>研究活動>研究活動・研究支援>研究機構>Sophia Open Research Weeks
<https://www.sophia.ac.jp/jpn/research/sunivrsc/kenkyukikou/kenkyukiko-Festival2.html>



QRコードからも
アクセス可

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。
- Zoom等、イベントの視聴環境は各自でご用意ください。視聴環境の整備および通信にかかる費用の負担はいたしかねます。
- 企画ごとに申し込み窓口、方法が異なります。SORW サイトに記載の内容をご確認の上申し込んでください。知人等にイベントを紹介する際には、各参加申し込み方法をご案内ください。

講演会

11/15 sun

Film and Translation in Literature in Japanese, 1989-2019

>>> [Screencast-O-matic 事前録画講演配信 / Zoom](#)

[Part 1 9:00~10:00](#) / [Part 2 10:00~11:30](#)

This event presents two lectures related to the book project "Literature in Japanese, 1989-2019." Part One: Lecture One: Dr. Barbara Thornbury (Temple University, USA) "Family and Society in Kore-eda Hirokazu's Kiki Kirin Films"; Lecture Two: Dr. Stephen Snyder (Middlebury College), "Translating Ogawa Yoko: Aesthetics meet the Market." Both lectures will be pre-recorded and made accessible during the SORW and played on Nov 15. Part Two: Dr. Thornbury and Dr. Snyder will join us live via Zoom for a Q&A session with members of the LIJ 89-19 project. (英語開催:通訳なし)

- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約: 要事前予約 / 動画配信先 URL は SORW サイトに掲載予定
- 主催: 比較文化研究所 (問い合わせ - diricc@sophia.ac.jp)

講演会

11/16 mon

イスラムおよびキリスト教における崇敬の人類学： 一神教の聖者たち、聖人たち

>>> [Web 上で動画公開](#)

ムスリムやキリスト教徒の間で行われる聖者・聖人崇敬について、地中海周辺域での人類学者の現地調査に基づいた事例報告を行う。併せて、一神教における崇敬の研究意義と理論について紹介する。(日本語開催)

※11月16日から毎週1本ずつ合計5本の講演動画を公開し、質疑は web 上で受け付ける。

- 主な対象者: 高校生・大学生・一般の方
- 予約: 不要
- 主催: イスラム研究センター (問い合わせ - ias-iac@sophia.ac.jp)

講演会

11/17 tue

半導体ナノフォトニクス研究会

>>> [Zoom 17:30~19:00](#)

上智大学および共同研究機関における半導体デバイス関連の研究成果を紹介します。本研究会は、上智大学の半導体研究所、ナノテクノロジー研究センター、フォトニクス研究センターによる共催です。(日本語開催)

- 主な対象者: 大学院生・研究者
- 予約: 要事前予約
- 主催: フォトニクス研究センター (問い合わせ - s_festival-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)
- 共催: 半導体研究所 ナノテクノロジー研究センター

講演会

11/18 wed

日本発のペロブスカイト太陽電池と最近の研究

>>> [Zoom 17:20~18:20](#)

太陽電池の光吸収材料として注目を集めている有機 - 無機ペロブスカイト型化合物について、入門的内容から最近の研究まで解説する。特性向上のための構造制御や他の機能性素子への展開を目指した材料設計も紹介する。(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者

- 予約: 要事前予約

- 主催: 学術研究特別推進費重点領域研究 終了課題 理工学部物質生命理工学科 竹岡裕子 教授 (問い合わせ - s_festival-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

上映会

11/18 wed

『モルゲン、明日』 — ドイツ市民のエネルギー革命

>>> [Zoom 17:20~19:00](#)

ドイツが目指す、脱原発・エネルギー転換を支えてきた市民の行動力に焦点をあてたドキュメンタリー『モルゲン、明日』(監督:坂田雅子)の上映会。監督挨拶および解説(ドイツ語学科教授木村護郎クリストフ)つき。(日本語開催)

- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

- 予約: 要事前予約

- 主催: ヨーロッパ研究所 (問い合わせ - i-europe@sophia.ac.jp)

ポスター発表

11/18 wed

カーボンフリーエンジンの開発

>>> [Zoom 17:30~19:00](#)

自動車から排出される二酸化炭素量を削減することは世界的に喫緊の課題である。私達の研究グループは、アンモニアを用いた二酸化炭素を排出しないカーボンフリーエンジンの開発を行っており、その成果を発表する。

(日本語開催)

- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者

- 予約: 要事前予約

- 主催: 学術研究特別推進費重点領域研究 中間発表 理工学部機能創造理工学科 鈴木 隆 教授 (問い合わせ - s_festival-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

講演会

11/18 wed

The Whole Block Goes Down: Refugees in Japan's detention centers during the pandemic

>>> [Zoom 19:00~20:00](#)

In the middle of the global refugee crisis, Japan is accepting fewer refugee applicants than any other major country. This talk is exploring the refugee situation internationally and domestically and shows how student and professors are researching this issue. (英語開催:通訳なし)

- 主な対象者: 一般の方
- 予約: 要事前予約

- 主催: 比較文化研究所 (問い合わせ - diricc@sophia.ac.jp)

研究発表

11/19 thu

生物科学領域大学院1年生の研究中間発表会

>>> [Zoom 17:20~19:00](#)

理工学専攻生物科学領域の大学院1年生が現在研究中的の内容をパワーポイントを用い Zoom で発表します。生物科学の研究に興味のある方はもちろん、大学院への進学を考えている学部生の皆さんにも我々の研究活動を知っていただきたいと思います。(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・大学院生

- 予約: 要事前予約

- 主催: 理工学研究科 生物科学領域 (問い合わせ - s_festival-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/19 thu

シンポジウム

コロナ危機下で考えるマイノリティ、移民、難民への差別と不正義：アメリカ合衆国、コロンビア、マレーシアの現実から

>>> Zoom Webinar 17:30~19:30

本シンポジウムはコロナ禍が一層明らかにした格差・差別・不正義に焦点を当て、アメリカ合衆国、コロンビア、マレーシアにおける展開を地域の専門家が論じ、日本に暮らす私たちが取りうる行動を考える。(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：グローバル・コンサーン研究所 (問い合わせ i-glocon@sophia.ac.jp)
- 共催：アジア文化研究所 イベロアメリカ研究所 アメリカ・カナダ研究所

11/20 fri

シンポジウム

Occupied Spaces: A Comparative Historical Analysis of Transnational Encounters in Private Spaces in Occupied Japan and (West) Germany, 1945-1955

>>> Zoom Webinar 17:00~18:30

第二次大戦後の日独占領を経て、家庭・女性・子どもなど「私的領域」がどのように変容していったのか？日独豪三カ国の研究者が比較検討し、各国に与えた占領の影響を従来とは異なる視点から問い直す。(英語開催：通訳なし)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：アメリカ・カナダ研究所 (問い合わせ instacs@sophia.ac.jp)
- 共催：Universität Paderborn Fakultät für Kulturwissenschaften Historisches Institut, Arbeitsbereich Zeitgeschichte

11/20 fri

講演会

エジプトと南アジアにおける持続可能な発展と水

>>> Zoom Webinar 17:00~19:30

乾燥地における水の持続利用というグローバル・イシューを考えるため、エジプトと南アジアでフィールドワークをなさってきた佐藤政良筑波大学名誉教授、黒崎卓一橋大学教授、松岡延浩千葉大学教授に、現地での経験をもとに水の持続的利用についてお話を伺います。(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：水稀少社会情報研究センター (問い合わせ ias-iac@sophia.ac.jp) イスラーム研究センター
- 共催：イスラーム研究センター

11/21 sat

シンポジウム

アクションとしての地域研究とグローバル・スタディーズ — 学び、伝え、支え合う

>>> Zoom Webinar 13:00~17:00

急速に進むグローバル化の波は移民・難民や国籍問題、地域文化の喪失などの問題をもたらした。本シンポジウムでは、貧困や災害、紛争の現場で教育、研究、そして社会奉仕をすすめてきた3名の専門家に話題を提供してもらう。開発や人の移動が生み出すグローバル・イシューを地域研究の視点から紐解きながら、いま私たちができることは何かを考える。(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：アジア文化研究所 (問い合わせ i-asianc@sophia.ac.jp)
- 共催：地域研究コンソーシアム (JCAS)
- 後援：グローバル・スタディーズ研究科、地域研究専攻

11/21 sat

シンポジウム

番組アーカイブの意義と未来への活用2020 ~ “戦後75年” 広島、長崎、沖縄からの報告 ~

>>> Zoom Webinar 14:00~16:00

戦後75年目にあたる本年度の番組アーカイブ・セミナーでは、テレビの制作現場で戦争を伝える番組作りに取り組み制作者とともに、映像アーカイブの意義、番組アーカイブの利活用と今後の展望と可能性などについて検討する。(日本語開催)

- 主な対象者：大学生・大学院生・研究者・その他 (全国の博物館学芸員・平和教育関係者等)
- 予約：要事前予約
- 主催：メディア・ジャーナリズム研究所 (問い合わせ djournal@sophia.ac.jp) 新聞学科)
- 共催：(公財) 放送番組センター

11/21 sat

シンポジウム

脱グローバル経済の未来を描く—コロナ危機を通じて見えてきた新しい社会創生の可能性

>>> Zoom Webinar 14:00~17:30

グローバル経済は、環境破壊や格差を深刻化させ、コロナ禍はこうした矛盾を可視化している。本シンポジウムでは、新しい社会の創生をめざす考え方をローカルな地域における実践とともに紹介し、「共生」、「脱成長」、「地球の健康」を軸に命を中心に考える新しい未来像を探る。(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：グローバル・コンサーン研究所 (問い合わせ i-glocon@sophia.ac.jp)

上智大学研究機構について

上智大学の特色ある学術研究の体系的かつ効果的な遂行と、人材養成及び研究成果の学内外への発信を目的として2005年4月に設置されました。「常設研究部門」、「時限研究部門」の2つの研究部門から成り、各部門は1つの研究活動ユニットである「研究単位」(研究グループ)によって構成されています。

常設研究部門

11研究所が持続的研究を推進し、その結果を本学の教育だけでなく、広く社会に還元することを目的に活動を行っています。

時限研究部門

学外の組織等から提供される研究資金を獲得した研究グループにより、現在7つの研究センターが設置されています。

上智大学研究機構

常設研究部門 (公式サイト: <https://dept.sophia.ac.jp/is/rid/>)

キリスト教文化研究所	ヨーロッパ研究所
中世思想研究所	アジア文化研究所
イベロアメリカ研究所	アメリカ・カナダ研究所
国際言語情報研究所	地球環境研究所
グローバル・コンサーン研究所	メディア・ジャーナリズム研究所
比較文化研究所	

時限研究部門

ナノテクノロジー研究センター
イスラーム研究センター
サステイナブルエネルギー研究センター
次世代航空機CAE技術研究開発センター
水稀少社会情報研究センター
人間の安全保障研究所
フォトリクス研究センター

主催 上智大学研究機構 (連絡先) 上智大学研究機構事務局 (研究推進センター)

E-mail: s_festival-co@sophia.ac.jp URL: <https://www.sophia.ac.jp/jpn/research/sunivrsc/kenkyukikou/index.html>

*企画に関するご質問等は、各企画の問い合わせ先をお願いいたします。